

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
福島県会津坂下町	広瀬地区(青津)	令和3年2月14日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	101.3 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	79.7 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	1.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.9 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	— ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.9 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

【現状】 本地区における集落農業の現状は、80戸中15戸の農家が農業経営を行っており、その内認定農業者は5名で、1戸が水稻中心、4戸が水稻を中心としながら園芸作物(きゅうり、トマト、りんご、野菜)との複合型個人経営行っている。 また、経営面積ベースで集積率69%(相対含む)と地区内で集積が進んでいる地域である。現在、地区内の認定農業者は、ほとんどが70才以下の農業者でその大半において後継者が確保されている状況にあるが、後継者未定の農業者もあることから、以下の課題解決に取組み、集落ぐるみでの農業経営継続を目指す必要がある。 【課題】 ○75歳以上で後継者未定の農業者がにおいては、中心経営体への集積を促進する必要がある。 ○集落内の大多数が、今後、農地を貸し出す立場になった場合、気心の知れた地区内の農業経営体をお願いしたいと希望しているが、現中心経営体でも許容面積に達している感があるため、中心経営体の経営基盤強化が必要。 ○全体的に当面の間はこれまで通りの農業経営を継続していく意向だが、60代以上の農業経営体が多く占めることから、経営継続が困難になった時の対応策が必要。 ○水路等の維持管理について、今後リタイアする農業経営体も増える中、誰がどのように管理していく等検討が必要。 ○農地の分散化に伴う作業効率の低下が懸念される。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

【集落農業における全体的な方針】

集落内5名の認定「農業者」を中心経営体に位置づけし農地の流動化を促進するとともに、他の10名については、現状の経営を維持し集落内完結型の農業を目指す。

【集落農業を担う中心経営体】

5名を本地区農業の「4本地区における中心経営体」に位置付ける。

【課題解決に向けた取組】

○中心経営体への農地集約を推進するためには、農業委員会、県農業振興公社等の農業関係機関との連携を密にし、受け手の農地の引き受けを円滑に進めるとともに、農地中間管理機構の機能活用を図っていく。

○今後、新たに農地を貸し出したいと希望する農地所有者を把握するため、集落内における情報共有をこれまで以上に密にし、定期的に話し合いを行う体制をつくる。

○中心経営体がさらに規模拡大に対応するためには、生産基盤における労力不足を補う必要があるため離農農家の経験、知識を有効な資源として作業補助等への参画を推進していく。

○水路等の維持管理について、多面的機能支払制度を継続して取り組むことで維持費を確保する。また、管理体制については、現役の農家だけでなく、非農家、そしてリタイアした農家も経験・知識を活かしたサポートをし、集落一体となって管理していく。

○農作業の効率化のため、農地中間管理機構を活用し、農地の交換分合を積極的に進め、農地の集団化率を高め、稲作のみならず、麦、そば等の集団化を図る。

○畦畔を除去し、水田の大規模化を図り、作業効率を上げ、一戸あたりの経営規模の拡大に努める。

【中心経営体(集落農業の担い手)の役割】

- ①地域農業の継続発展のために必要となる機械・設備等の計画的な更新
- ②園芸作物に取り組む中心経営体については、引き続き高収益作物に取り組むことにより経営を維持する。

【農地出し手(委託農家)の役割】

- ①経験・知識を活かした、中心経営体への作業補助等の労力提供
- ②集落における多面的機能支払交付金事業活動への継続参加
- ③大排水の草刈等への協力

4 本地区における中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む 範囲
認農		水稻	32.1 ha	水稻	32.8 ha	青津
認農		水稻+りんご	20.8 ha	水稻+りんご	21.2 ha	青津
認農		水稻+きゅうり	7.0 ha	水稻+きゅうり	7.3 ha	青津
認農		水稻+トマト	7.5 ha	水稻+トマト	7.8 ha	青津
認農		水稻+ねぎ	3.3 ha	水稻+ねぎ	3.5 ha	青津
計	5人		70.7 ha		72.6 ha	